

ジオパネル

ジオパネル

①高い安定性

テナックスT Tを面状に敷設するため、垂直でも安定した盛土を構築することができます。

②高い信頼性

補強材に使用するテナックスT Tは強度、耐久性ともに優れ、長期間にわたって盛土材料との間に十分な摩擦抵抗力を発揮します。

③優れた経済性

テナックスT Tの適用、コンクリートパネルの薄型化によって経済性が向上しました。

④優れた施工性

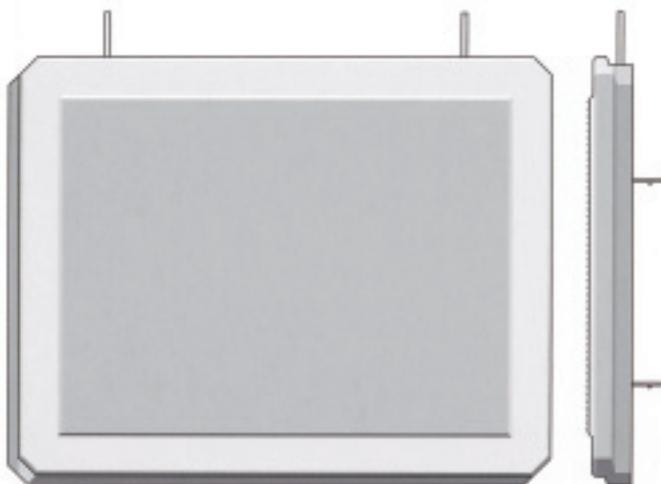
強度をそのままにパネルの軽量化を進め、さらに独自の施工方法を開発したことにより、施工性を改善することができました。

⑤景観に配慮した外観

パネルの四隅にハンチを付けたため、コンクリート製品独特の圧迫感が少なくなりました。さらにハンチ部分には、つる性植物などを植栽することができます。

⑥デザインパネルが標準化

中央にハツリ模様をあしらった化粧付きパネルを標準化したため、『アーバンウォール』と呼ぶに相応しい都市景観に馴染む外観となりました。



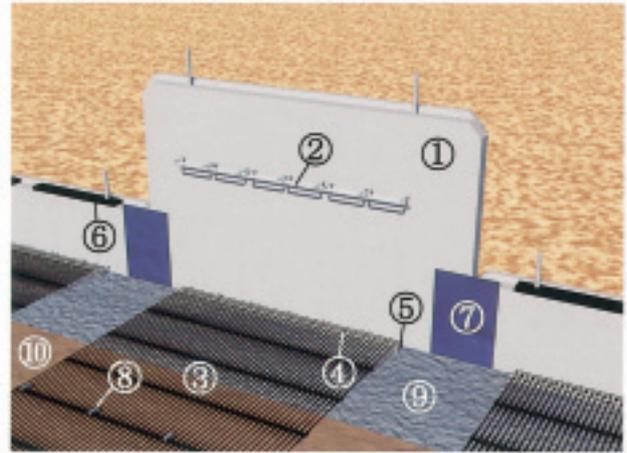
●パネル前面側の寸法

単位：mm

項目	記号	幅	高さ	厚さ
標準用	S	1,490	1,180	110
左端部標準用	SL			
右端部標準用	SR			
天端標準用	ST			
基礎ハーフ用	HB		605	
天端ハーフ用	HT	580	340	
平面化角用	C	346		

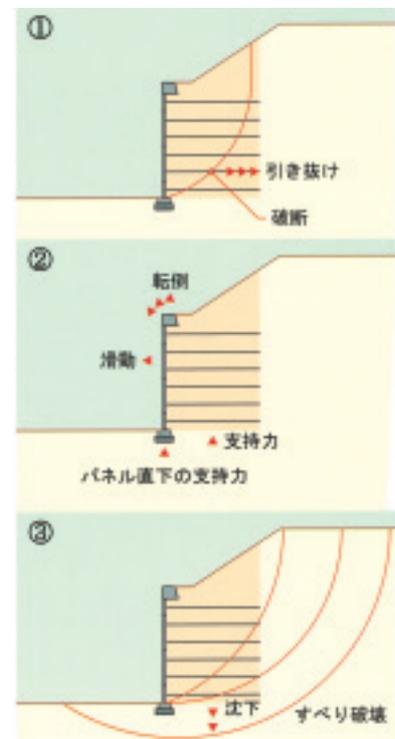
ジオパネルの構造・部材

- ①コンクリートパネル
- ②L型コネクター
- ③テナックスT T
- ④U型コネクター
- ⑤連結ピン
- ⑥水平目地材
- ⑦浸水防砂材
- ⑧固定ピン
- ⑨背面砕石
- ⑩盛土材料



ジオパネルの設計

- ①内的安定：テナックスT Tに作用する引張力に対して
 - ・テナックスT Tの破断に対する検討
 - ・テナックスT Tの引き抜けに対する検討
- ②外的安定：補強領域を仮想的な擁壁とみなし
 - ・仮想擁壁の滑動に対する検討
 - ・仮想擁壁の転倒に対する検討
 - ・仮想擁壁の支持力に対する検討
 - ・パネル直下の基礎に対する支持力の検討
- ③全体安定：ジオパネルを含む盛土全体に対して
 - ・盛土全体のすべり破壊に対する検討
 - ・基礎地盤の沈下に対する検討



ジオパネル施工実績



◆平成18年度道路改良工事 社倉水迫線



◆上益城中央地区中山間地域総合整備事業22号